男女協働参画に関するアンケート調査 結果報告書[概要版]



伊万里市

市民アンケート

回答者·年代

<u> </u>		
	数	%
20歳代	70	10.0
30歳代	92	13.2
40歳代	116	16.6
50歳代	110	15.8
60歳代	153	22.0
70歳以上	155	22.2
無回答	1	0.1
合計	697	100.0

回答者·性別

	数	%
女性	392	56.2
男性	303	43.5
無回答	2	0.3
合計	697	100.0

一般市民

配布数:1,500 回答数:697 回答率:46.5%

●中学生

配布数:479 回答数:425 回答率:88.7%

●高校生

配布数:529 回答数:495 回答率:93.6%

●事業所

配布数:100 回答数:53 回答率:53.0%

中学生アンケート

回答者·性別

	数	%	
女性	207	48.7	
男性	202	47.5	
その他	13	3.1	
無回答	3	0.7	
合計	425	100.0	

高校生アンケート

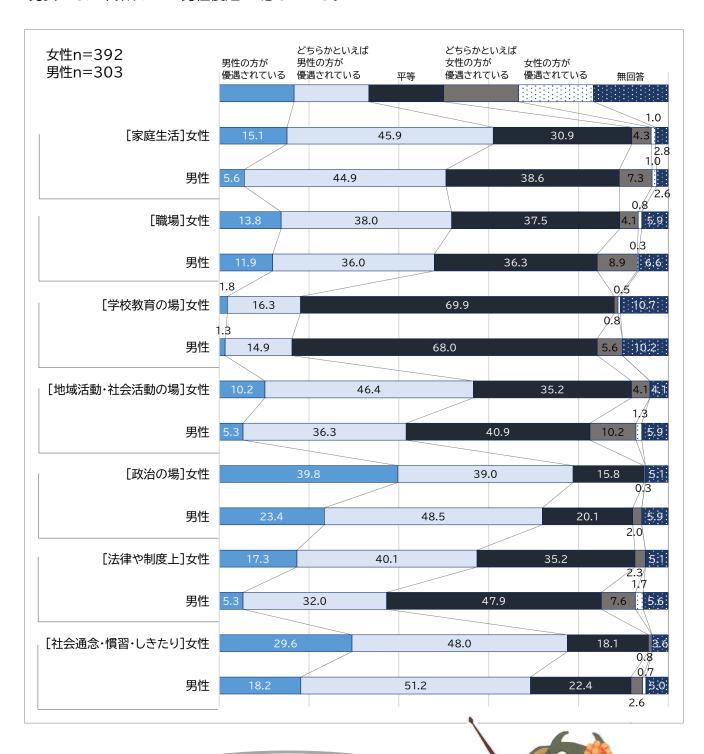
回答者·性別

	数	%
女性	215	43.4
男性	270	54.5
その他	7	1.4
無回答	3	0.6
合計	495	100.0

1. 男女平等について

●男女平等の実現状況

「家庭生活」「政治の場」「社会通念・習慣など」について男女ともに半数以上が"男性優遇"と感じている。



まだまだ男女平等なんて言えないモ〜

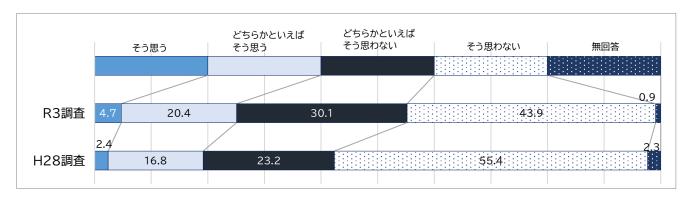
2. 家庭生活について

●性別役割分担について

『夫は外で働き、妻は家庭を守るべき』という考え方について

市民

【伊万里市】

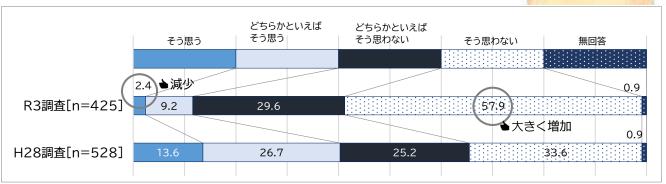


中学生/高校生

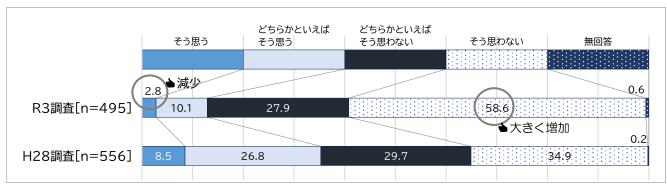
「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考えに、中学生・高校生ともに9割近く反対している。 ※H28調査より、男子、女子ともに「反対」が大きく増加している。



【中学生】



【高校生】



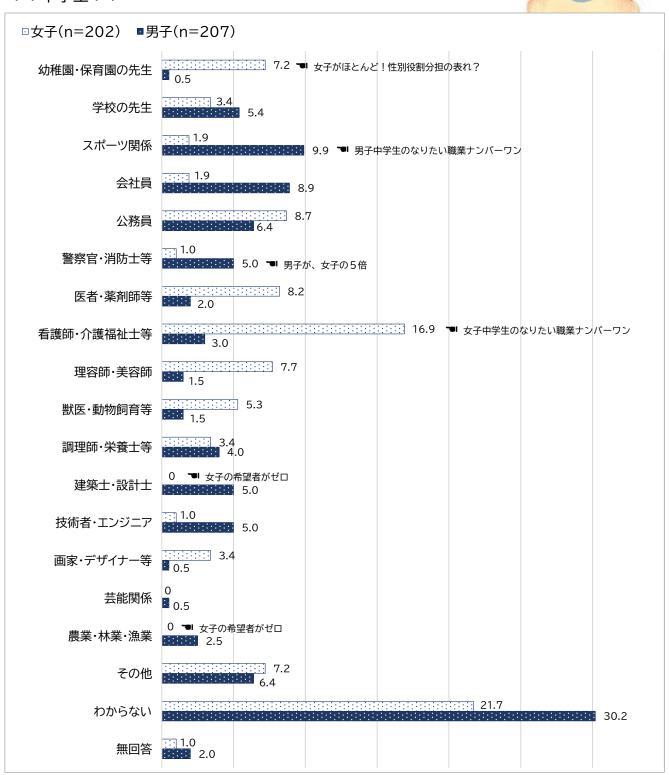
3. 職業について

●市内中学生の将来なりたい職業について

* アンコンシャス・バイアスが 影響してるモ〜

女子は「看護師・介護福祉士」「公務員」が多く、男子は「スポーツ 関係」「会社員」が多く、性別によってなりたい職業に偏りがある。

中学生



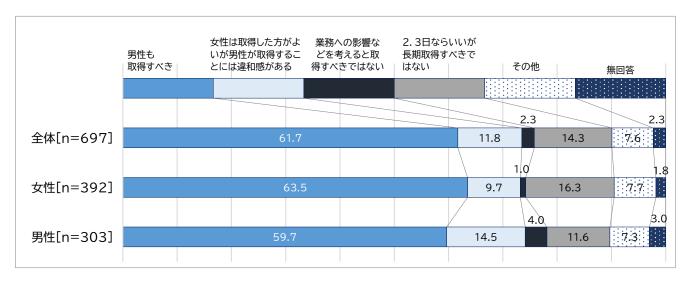
*アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)

「組織のリーダーは男性の方が向いている」「女性には高い学歴やキャリアは必要ない」
「女性は男性のサポートに回るべきだ」「育児・家事は女性がするべきだ」など、性別による無意識の思い込みのこと。

4. 男性の育児休業・介護休業について

●男性の育児休業取得について

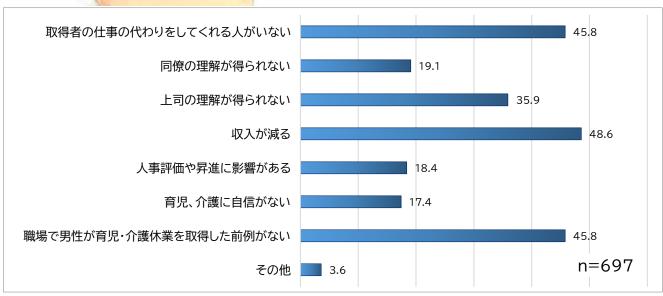
男性の育児休業取得について、男女ともに6割ほどが「男性も取得すべき」と回答している。



●男性の育児休業・介護休業が進まない理由

「収入が減る」「取得者の仕事の代わりをしてくれる人がいない」「職場で男性が育児・介護休業を取得した前例がない」が高い。

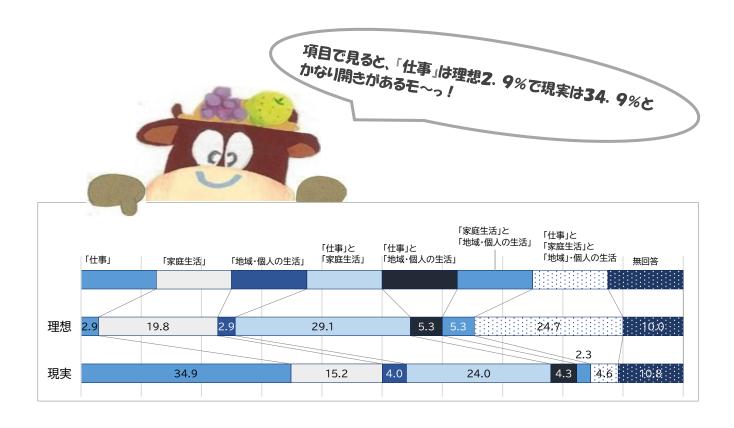




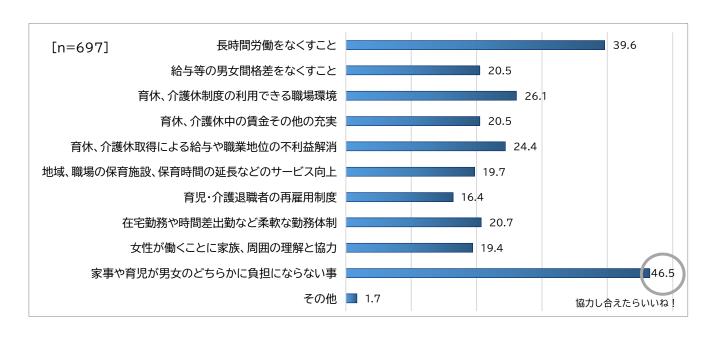
5. ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)について

●生活の中での理想と現実の優先度

理想の優先度は『「仕事」と「家庭生活」』が最も高く現実の優先度は『「仕事」』が最も高くなっている。



●ワーク・ライフ・バランスを実現するために必要なこと



6. 性的少数者[LGBT]について

* ●パートナーシップ制度について

パートナーシップ制度を「内容まで知っている」は、1割ほどで認知度は低い。



*パートナーシップ制度

同性のカップルについて、結婚に相当するパートナー関係であることを公的に証明する制度。

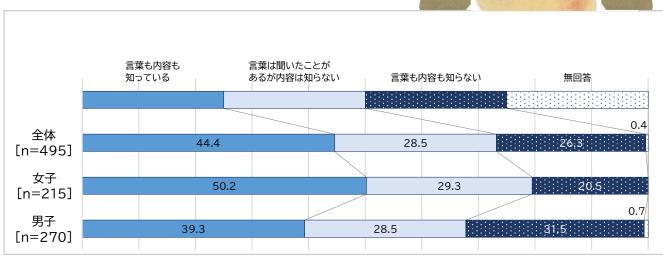
7. DV(ドメスティック・バイオレンス)について

●高校生調査『デートDV』について

デートDVの内容も 知ってほしいモ〜っ!

196

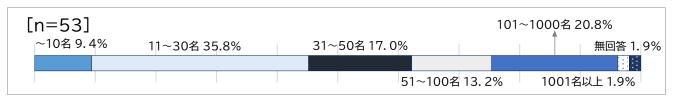
「デートDV」について、 内容を知らない高校生は5割を超えている。



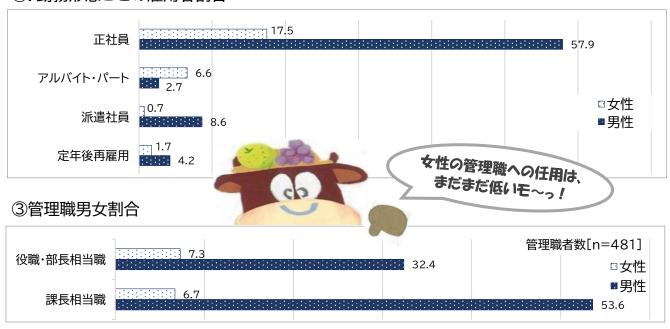
※交際相手に対する『スマートフォンのチェック』『友人との付き合いの制限』『暴言』『長時間無視』 これらもデートDVです。

◆事業所アンケート概要

①. 事業所ごとの雇用者数



②. 勤務形態ごとの雇用者割合



1. 職場における女性の地位向上

●管理職や意思決定の場への 女性の任用を困難にしている要因。



家事・育児・介護は女性の役割?

2022年 3月発行 伊万里市 企画政策課 男女協働推係 TEL:0955-23-2115 / メール:kikaku@city.imari.lg.jp